

白丸杣入観音堂「木造十一面観音菩薩立像」東京都有形文化財に指定

令和3年3月19日付で、白丸杣入観音堂の木造十一面観音菩薩立像が東京都の有形文化財に指定されました。頭部に十一面を有する「十一面観音菩薩立像」(82.4 cm)で、石水山杣入観音堂の木造厨子内に安置され、像の左に「不動明王立像」(48.6 cm)、右に「毘沙門天立像」(48.7 cm)が随侍。古くから白丸で活動した修験者の守護物として祀られ、靈験ある観音として近隣の村民や街道を行き交う人々から広く信仰された像で、像内の墨書銘記から慈阿弥陀仏という人物が大勧進を行い、徳治2年(1307)に仏師定快が制作したものと判明しました。

定快は青梅市塩船観音寺所有の国指定重要文化財(木造二十八部衆立像)の制作で知られる仏師で、本件は鎌倉時代基準作として日本彫刻史上に重要な意義を持ち、中世から近世にかけての多摩地域における信仰と仏師たちの活動の展開を考えるうえで歴史的・文化意義が非常に高いとされ、不動明王立像と毘沙門天立像についても十一面観音と作風が近く、ほぼ同時期の作と考えられ、ともに秘仏として厨子内に安置されていたことを鑑み、附としてあわせて指定されました。

(写真は右から、不動明王立像、十一面観音菩薩立像、毘沙門天立像)



※問い合わせは、水と緑のふれあい館(文化財担当) ☎86-2731

森林セラピー健康づくり事業 ～町民対象～

ツアー名	日時
① 山里歩き～常磐～	5月14日(金)
② 林道ウォーク&いら畑ワラビ収穫体験 *急斜面のため、トレッキングシューズの着用がお勧めです。	5月21日(金)

〔参加費〕500円 〔定員〕21名 ※いずれも先着順

〔受付期間〕4月9日(金)午前8時30分～16日(金)午後5時15分

*申し込みが7名未満の際は、ツアーが中止となる場合があります。

*申し込みは、原則、ひと月に1ツアーのみとさせていただきます。

※申し込み、問い合わせは、福祉保健課 ☎83-2777

※ツアー内容の問い合わせは、一般財団法人おくたま地域振興財団 ☎83-8855

